

事業名 **生涯学習職員研修「基礎研修会」**

趣 旨 生涯学習・社会教育関係職員等の資質向上を図るために必要な基礎的・基本的事項について研修し、生涯学習の推進を図る。

実施主体 新潟県立生涯学習推進センター

参加対象 市町村生涯学習・社会教育関係職員等

参加者数 延べ 83名

回数 2回 日数 3日 時間 14時間半

場所 新潟県立生涯学習推進センター大研修室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月30日(水)～ 31日(木) 10:30～16:00	学習プログラム作成の考え方と手順の習得 ～地域住民の学習成果の発揮・活用と 事業参画を中心に～	講師 県少年自然の家所長 板垣和伸
	内容・ 方法	<p>○ 30日午前の研修1は、資料をもとに、「学習プログラム作成の考え方と手順」の講義を行った後、グループに分かれ、「自市町村の事例や自分の担当している事例について振り返る」としてグループ討議を実施した。午後の研修2講義・演習では、先進的事例紹介も含め「学習成果の発揮・活用と事業参画を生かした事業企画・立案」の講義の後、グループ内で感想や意見交換を実施し、全体での発表を行った。</p> <p>○ 31日午前の研修3は、前日の講義をうけ、学習成果の発揮・活用と事業参画をいかすという観点から各自の取組事例を作成した。その後、発表すると共に全員のプログラムを印刷・製本した。最後に講師から、事業企画・立案にあたっての留意点や運営上の工夫、今後の課題等のコメントがあった。</p>	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	11月22日(木) 10:30～16:00	研修を生かし実践 につなげよう	講師 県少年自然の家所長 板垣和伸 事例発表者 「住民と協働で取り組むアートプロデュース」 ～チームアルカディア事業をとおして～ 見附市まちづくり課 文化ホール事業係長 高橋善一 「子どもが育つまちづくりボランティア」 ～夢創造実行委員会事業をとおして～ 阿賀野市教育委員会生涯学習推進室室長 見原健司
内容・ 方法	<p>○ 午前の研修1事例発表では、2事例の発表を聞き、質疑応答の時間を取った。最後に、講師より2事例及び受講者の質問等へのアドバイスを行った。</p> <p>○ 午後の研修2演習では、学習成果の発揮・活用と事業参画をいかすという観点から第1回研修会で作成した各自の取組事例の見直しや成果・課題等への記入を行った。発表及び講師からのアドバイスを行った後、全員のプログラムを印刷・製本した。</p>		

成 果

- ・ 事例発表では、配布資料の活用と説明内容の焦点化等の工夫により、効果的であった。
- ・ 演習では、受講者全員が、一人に1台のパソコンを使い、学習プログラム作りができた。成果として『受講者作成学習プログラム集』としてまとめることができた。学習プログラムの作成を通して、受講者の計画立案・推進の意識の高まりを感じた。
- ・ 第1回研修会で作成した「受講者作成学習プログラム集」を活用し、事業の評価・改善を実施するなど、更なる資質向上を図ることができた。

課 題

- ・ アンケートの集計結果や活動の様子から考えると、基礎研修としては内容（地域住民の学習成果の発揮・活用と事業参画）が高度過ぎた。来年度は、「学習プログラムの企画・立案」「調査・研究の基本的な進め方とデータの活用」「広報・広聴及びPRの技術」等、事業を企画推進していくために必要な基礎的・基本的な事項の習得を中心として、事例発表を入れながら実施していく。

問合せ先 新潟県立生涯学習推進センター学習振興課(担当 若月信久)

TEL : 025-284-6110